

「水とみどりの街みつかいどう再生プラン」変更申請 新旧対照表

(傍線の部分は変更部分)

旧	新
<p>3. 地域再生計画の区域 常総市の<u>区域の一部</u>（旧水海道市の全域）</p> <p>4. 地域再生計画の目標 常総市は、<u>旧</u>くは市の中央を流れる鬼怒川沿いに河岸を築き、江戸と下総、下野、会津方面を結ぶ水上物資輸送ルートの中継地として、また内陸の筑波、結城を含む一大商業圏を形成する水運交通の要衝として栄えた水の都であった。 (略) (目標) 汚水処理施設の整備の促進 (汚水処理人口普及率を <u>35.9%</u>から <u>49.6%</u> に向上)</p> <p>5. 目標を達成するために行う事業 5-1 (略) 5-2 法第<u>4</u>章の特別の措置を適用して行う事業 汚水処理施設整備交付金を活用する事業 ※整備箇所等については、別添の整備箇所を示した図面による。 [事業主体] いずれも常総市 [施設の種類]</p>	<p>3. 地域再生計画の区域 <u>常総市の全域</u></p> <p>4. 地域再生計画の目標 常総市は、<u>古</u>くは市の中央を流れる鬼怒川沿いに河岸を築き、江戸と下総、下野、会津方面を結ぶ水上物資輸送ルートの中継地として、また内陸の筑波、結城を含む一大商業圏を形成する水運交通の要衝として栄えた水の都であった。 (略) (目標) 汚水処理施設の整備の促進 (汚水処理人口普及率を <u>42.7%</u>から <u>51.1%</u> に向上)</p> <p>5. 目標を達成するために行う事業 5-1 (略) 5-2 法第<u>5</u>章の特別の措置を適用して行う事業 汚水処理施設整備交付金を活用する事業 ※整備箇所等については、別添の整備箇所を示した図面による。 [事業主体] いずれも常総市 [施設の種類]</p>

公共下水道、浄化槽

[事業区域]

- ・公共下水道 常総市水海道天満町、水海道山田町、水海道湊頭町、水海道橋本町の各々一部
- ・浄化槽（個人設置型） 常総市内の旧水海道市 全域 ただし、公共下水道認可区域及び農業集落排水事業区域を除く。

[事業期間]

- ・公共下水道 平成17年度～平成21年度
- ・浄化槽（個人設置型） 平成17年度～平成21年度

[整備量]

- ・公共下水道 500,000 千円
(うち、国費 250,000 千円)
- ・浄化槽（個人設置型） 147,345 千円
(うち、国費 49,115 千円)
- 合 計 647,345 千円
(うち、国費 299,115 千円)

[整備量]

- ・公共下水道 Φ200 6,000 m
- ・浄化槽（個人設置型）
5人槽 183 基
7人槽 163 基
10人槽 30 基
合 計 376 基

新規処理人口（平成17年度以降の整備人口）

公共下水道、浄化槽

[事業区域]

- ・公共下水道 常総市水海道天満町、水海道山田町、水海道湊頭町、水海道橋本町の各々一部
- ・浄化槽（個人設置型） 常総市内 全域 ただし、公共下水道認可区域及び農業集落排水事業区域を除く。

[事業期間]

- ・公共下水道 平成17年度～平成21年度
- ・浄化槽（個人設置型） 平成17年度～平成21年度

[事業費]

- ・公共下水道 530,000 千円
(うち、国費 265,000 千円)
- ・浄化槽（個人設置型） 158,073 千円
(うち、国費 52,691 千円)
- 合 計 688,073 千円
(うち、国費 317,691 千円)

[整備量]

- ・公共下水道 Φ200 6,300 m
- ・浄化槽（個人設置型）
5人槽 222 基
7人槽 226 基
10人槽 24 基
合 計 472 基

新規処理人口（平成17年度以降の整備人口）

公共下水道 1,400人
浄化槽 1,104人

公共下水道 1,470人
浄化槽 1,386人